

AOZA 原料（カタクチイワシ）産地変更のお知らせ

平素は AOZA をご愛飲いただき誠にありがとうございます。

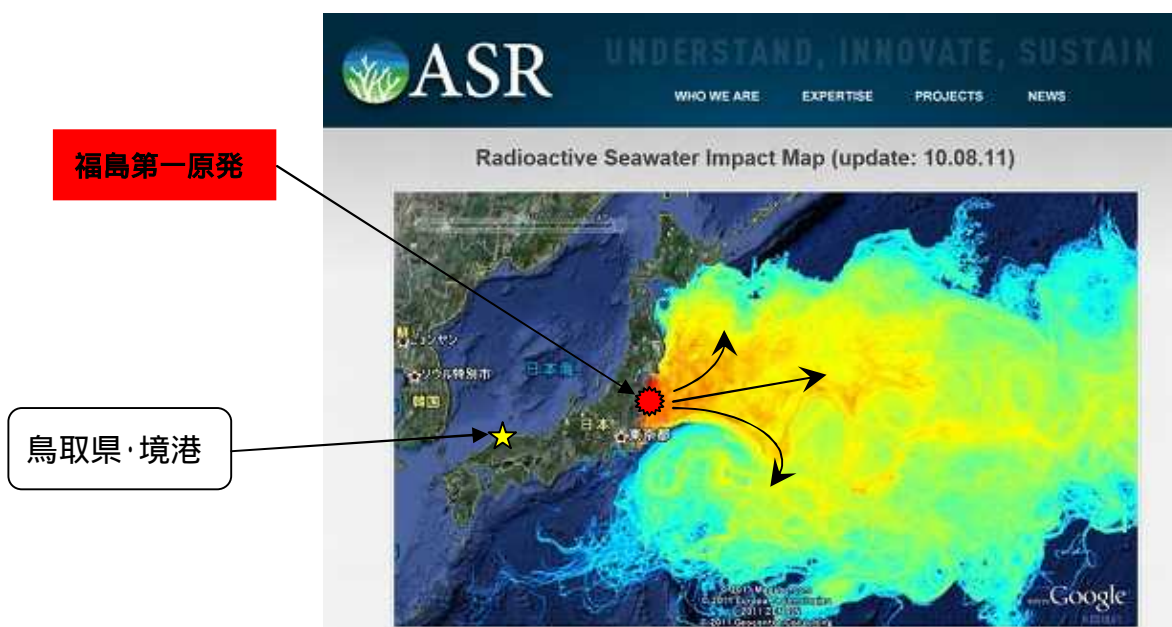
さて、昨年より皆様にはご案内をさせていただいておりましたが、東日本大震災後の原発事故による放射性物質の脅威を避けるために、AOZA の原料であるカタクチイワシの仕入れ先をこの度、千葉県銚子港から鳥取県境港へ変更いたします。

港（鳥取県境港）の選定根拠は以下の通りです。

三陸沖より、なるべく遠くの海であること

海の放射能汚染マップ（以下ご参照）で汚染のない海（海流、産卵海域からの系群も考慮）

<米国の海洋保全企業、ASR社が放射能汚染水の太平洋拡散状況を「ラグランジェ拡散モデル」で解析した汚染マップを参照>



安全と考えられる境港のイワシを使用する上でも、弊社としては念には念を入れ、徹底した放射性物質の検査も行うこととし、放射性物質が不検出のもののみを AOZA の原料とします。

放射性物質の検査においては、通常の検査項目である「ヨウ素 131」「セシウム 134・137」に加え、「ストロンチウム 90・89」も検査いたします。

また、商品をお送りする際には「放射性物質の検査表」も同梱させていただきます。

我々社員そして社員家族も AOZA の“いち消費者”ですので、消費者代表としても、そして当然 AOZA メーカーとしても「安心・安全」で「高品質」な AOZA をお届けさせていただくために、製造工程における全ての過程を、さらに徹底してまいります。

平成 24 年 3 月 21 日受注分から、鳥取県・境港産のカタクチイワシを使用した AOZA になります。

引き続き、どうぞご安心して AOZA をお召し上がりください。

平成 24 年 3 月 21 日

株式会社ドクタースマイル 代表取締役社長 遠嶋 康雄